



PRESS RELEASE

報道関係 各位

2021年8月22日

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
日本パラリンピック委員会

(一社)日本身体障害者アーチェリー連盟発表に対する
日本パラリンピック委員会 (JPC) の決定および委員長コメント

8月21日、一般社団法人日本身体障害者アーチェリー連盟より、「登録競技者の東京 2020 パラリンピック競技大会出場辞退」についての報告(詳細については当該連盟の公式ウェブサイト参照のこと)と、長谷川貴大(たかひろ)選手からの出場辞退届が提出されました。

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会(以下、JPC)は、当該競技団体からの報告・申請内容について確認・審議を行い、本日(8月22日)付けで当該選手の東京 2020 パラリンピック競技大会日本代表選手資格の取り消しを決定いたしましたのでご報告いたします。

(河合純一 JPC 委員長コメント)

「社会規範を遵守し、公平性・誠実性・協調性に基づき行動できる選手・役員をもって編成する」という日本代表選手団編成方針に反する問題が起きたことは、日頃からパラスポーツやパラアスリートをご支援してくださっている方々、応援して下さっている方々の期待に背くものであり、大変申し訳ない思いで一杯です。

JPC としても、加盟するすべての競技団体及び登録選手・役員等に対して改めて注意を喚起するとともに、高い道徳性と倫理観を持った行動に努めるよう重ねて指導して参る所存です。

以上

<本件に関するお問合せ先>

(公財)日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会

企画情報部 担当:黒田、赤星 Mail:jpcjpsa-media@jsad.or.jp